

令和2年度 事業報告書  
令和2年4月1日～令和3年3月31日

公益財団法人 鷹揚郷

腎不全及びその他の腎疾患に関する研究並びに腎疾患のための病院事業（公益事業1）

1. 腎不全及びその他の腎疾患に関する研究について

（1）研究内容

代謝生化学部門、癌免疫細胞生物学研究部門、移植免疫組織化学研究部門、臨床医学研究部門、病態画像研究部門により、診断、治療の確立していない糖尿病性腎症、悪性硬化症、糸球体腎炎、ネフローゼ症候群等の病態の研究を行った。

研究における基礎データとして病院における患者情報のうち個人情報を匿名化した生化学検査、レントゲン検査、心電図検査等の結果を用いた。

研究成果は、学会発表、論文発表、セミナーでの講演等により公表するとともに、当法人ホームページに発表した演題名を公表した。

（2）令和2年度の研究発表、学会発表等は以下のとおりである。

〈学会発表・講演〉

令和2年10月1日～31日（web開催）

第69回日本医学検査学会

1. 北日本支部医学検査学会における事前web参加型の尿沈渣フォトサーベイの試み  
～尿中細胞における判定ポイントの検証～

高杉洋子

令和2年11月2日～8日（web開催）

第65回日本透析医学会学術集会・総会

2. 血液透析患者における炎症性バイオマーカーと心血管疾患

葛谷知佳子, 大湊 靖, 柿崎嘉隆 他

3. 血液透析患者（HDP）における臭素含有薬剤投与時の血中臭素濃度（Br）と  
生命予後への寄与について

山谷金光, 葛谷知佳子, 佐藤美紗季 他

4. 壊死型虚血性腸炎に対し緊急開腹手術を施行した高齢血液透析患者の1例

齋藤久夫

5. 当院における人工血管を用いた前腕内シャント血管の吻合形式による開存率の検討

北原竜次, 村澤洋美, 杉山尚樹 他

6. 保存的に治療した門脈ガス血症の一例

村澤洋美, 杉山尚樹, 今井 篤 他

令和2年12月15日～令和3年1月15日（web開催）

第24回日本透析アクセス医学会学術集会・総会

7. 当院の過剰血流シャント5例に対する tapering banding 法の検討

齋藤久夫, 岡本亜希子, 北原竜次 他

令和3年3月20日～4月30日（オンデマンド配信）

第11回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会

8. 体組成測定値を使用した血液透析患者の要介護認定に影響を及ぼす因子の検討

岩渕久美子, 柴田 薫, 川崎 忍 他

9. 血液透析患者の身体機能評価における Phase Angle の有用性に関する検討

川崎 忍, 岩渕久美子, 齋川 友 他

〈 原著・著書 〉

令和2年

Therapeutic Apheresis and Dialysis. DOI:10.1111/1744-9987.13461 December 2020

1. Comparison of zinc acetate hydrate and polaprezinc for zinc deficiency in patients on maintenance hemodialysis: A single-center, open-label, prospective randomized study.

岡本哲平, 高島 徹, 今西賢吾 他

Clinical and Experimental Nephrology.

<https://doi.org/10.1007/s10157-020-01911-x>. 2020年6月

2. Pre-dialysis serum creatinine as an independent predictor of responsiveness to zinc supplementation among patients on hemodialysis.

岡本哲平, 齋藤文匡, 鈴木唯司 他

〈 学会、研究会等の主催・共催 〉

（主催）

○令和2年度鷹揚郷腎研究所医学セミナー

主催 公益財団法人鷹揚郷腎研究所

会場 公益財団法人鷹揚郷腎研究所弘前病院講堂

メインテーマ 『透析患者の健康, QOLの向上に向けて』

第1回 令和2年9月3日（木）18:00～19:00

透析, 移植患者と新型コロナウイルス感染症

鷹揚郷腎研究所弘前病院長 齋藤 久夫

第2回 令和2年10月15日（木）15:00～16:00

COVID-19と感染制御

弘前大学大学院医学研究科 臨床検査医学講座 教授 萱場 広之

第3回 令和2年12月2日(水) 17:15~18:15

摂食嚥下機能障害のリハビリテーションについて

鷹揚郷腎研究所弘前病院 言語聴覚士 齋川 友

(共催)

○第261回日本泌尿器科学会東北地方会(Web学会)

日時:令和2年11月7日(土)

2. 腎疾患治療のための病院の運営

- ア 要請を受けた医療機関への透析治療の指導をした。
- イ 透析治療ベッド、透析機器等の整備を適宜行った。また、合併症等で重症化した透析患者や高齢により手厚い治療や看護が必要な透析患者を積極的に受け入れた。
- ウ 移植医療について、腎移植における組織適合性や拒絶反応抑制の研究の推進、移植スタッフの充実を図り、県や弘前大学医学部と連携して移植を行った。
- エ 医学部の学生、看護学生等の研修実習を受け入れた。

(1) 腎研究所病院概要

○腎研究所弘前病院

診療科目:泌尿器科、内科、外科、リハビリテーション科、歯科(主に弘前病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 109床、人工腎臓台数 151台

年間延患者数 入院 24,117名  
外来 78,809名, 歯科 1,053名

1日平均患者数 入院 66.08名  
外来 253.37名, 歯科 4.39名

腎移植の実施 生体腎移植 0件  
献腎移植 6件

○腎研究所青森病院

診療科目:泌尿器科、麻酔科、リハビリテーション科、歯科(主に青森病院の腎疾患患者)

入院ベッド数 45床、人工腎臓台数 97台

年間延患者数 入院 12,426名  
外来 54,784名, 歯科 16名

1日平均患者数 入院 34.05名  
外来 177.03名, 歯科 2.29名

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年5月より歯科診療を休診しています。

## (2) 実習・研修・見学者

- 弘前大学医学部附属病院  
地域医療研修  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  
- 弘前大学医学部医学科  
クリニカルクラークシップ I  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止  
クリニカルクラークシップ II  
令和2年7月～令和3年2月(13日) 5学年 73名
  
- 看護学校  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  
- リハビリ治療部臨床実習  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  
- 医療事務, 医療秘書専門学校  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止
  
- 透析療法従事職員研修  
新型コロナウイルス感染症の影響により中止

## 3. 弘前大学大学院医学研究科に対する助成

腎不全及び肝不全の治療法に最先端の移植再生医学の研究分野を取り入れ、当該研究の成果を血液浄化療法と移植再生医療に用いるため、弘前大学大学院医学研究科に寄附講座「先進移植再生医学講座」を開設した。弘前大学大学院には、泌尿器科学講座、消化器外科学講座及び循環呼吸腎臓内科学講座があるが、これらの講座と当該寄附講座が相互に連携し、より専門的な研究を行った。

### ○研究内容

移植再生医学に関する基盤的臨床的研究及び血液浄化療法等の関連工学技術の開発と実地診療への応用

### ○設置期間

令和2年10月1日から令和7年9月30日まで

### ○寄附の方法

資金(3,000万円)を提供

## 青森県腎臓バンクの運営（公益事業2）

### 1. セミナーの開催

県内主要医療機関、医療系学部のある大学、専門学校及び患者会等において、臓器移植法の内容、移植医療の現状、献腎移植の普及啓蒙思想等に関するセミナーを開催した。

#### 令和2年度青森県腎臓バンクセミナー

##### 腎不全医療入門

主催：青森県腎臓バンク

共催：弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座／泌尿器科学講座／青森県透析医会

後援：青森県

##### ～グリーンリボンプロジェクト オープニング動画～

開会のことば 青森県腎臓バンク

講演1) 腎不全とその治療

弘前大学大学院医学研究科 脳卒中・血管内科学講座 講師 村上 礼一

講演2) 腎移植の実際

弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授 畠山 真吾

講演3) 臓器移植コーディネーターの役割

青森県臓器移植コーディネーター 鈴木 旬子

まとめ 青森県の腎移植と弘大病院の役割

青森県腎臓バンク運営委員長

弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授

弘前大学医学部附属病院 病院長 大山 力

質疑応答

～グリーンリボンプロジェクト エンディング動画～ ～閉会～

上記内容にて…… 第1回 日時 令和2年10月8日(木) 14:00～15:30

会場 青森県立黒石高等学校 専攻科看護科

第2回 日時 令和2年12月11日(金) 15:25～17:05

会場 千葉学園高等学校 看護専攻科

第3回 日時 令和3年2月5日(金) 14:40～16:00

会場 国立病院機構 弘前病院 附属看護学校

新型コロナウイルス感染症の影響により中止が2件

### 2. パンフレット及び意思表示カードの配布

日本臓器移植ネットワークが作成している臓器移植に関するパンフレット及び臓器提供に係る意思表示カードを、県内の透析施設、患者団体、ライオンズクラブ等、要望のある団体又は個人へ配布した。

## 介護を要する慢性腎臓病患者のための居宅介護支援事業（公益事業3）

介護が必要な慢性腎臓病患者を対象として、介護保険の申請の代行、要介護認定に係る訪問調査、ケアプラン（介護サービス計画）の作成を行った。

慢性腎臓病患者が透析治療を受けていることの特異性（治療前後での体調の変化等）を理解した上でのケアが必要となるので、その点を配慮した居宅介護支援を行った。

また、上記の事業をする際に、本人又は家族からの介護に関する相談を受け付けた。

### （1）令和2年度サービス利用件数

弘前介護支援事業所 ケアプラン作成 513件、認定調査 25件

## 法人の運営について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年度は決議の省略にて理事会、評議員会を行った。

### 1. 会議に関する事項

#### （1）理事会

##### ○令和2年度定時理事会（決議の省略）

決議の省略があったものとみなされた日 令和2年5月25日

- 提案事項
- 1) 令和1年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）
  - 2) 令和1年度事業報告について（承認）
  - 3) 令和1年度決算案について（承認）
  - 4) 令和2年度定時評議員会を決議の省略にて行うことについて（承認）
  - 5) 代表理事の職務の執行状況について（実開催時に改めて報告）

##### ○令和2年度第1回臨時理事会（決議の省略）

決議があったとみなされた日 令和3年3月16日

- 提案事項
- 1) 令和3年度事業計画について（承認）
  - 2) 令和3年度予算案について（承認）
  - 3) 代表理事の職務の執行状況について（実開催時に改めて報告）

#### （2）評議員会

##### ○令和2年度定時評議員会（決議の省略）

決議の省略があったとみなされた日 令和2年6月5日

- 提案事項
- 1) 議事録署名人選出について（承認）
  - 2) 令和1年度事業報告及び決算に対する監査報告について（承認）
  - 3) 令和1年度事業報告について（承認）
  - 4) 令和1年度決算案について（承認）